

JROAD 公募研究 データ利用期間（論文投稿又は研究発表）ガイドライン

研究利用者は、採択通知書での通知データ利用期間内（2 年間）に論文投稿又は研究発表申請を行い、採択及び発表を行うこと。当該申請前および採択時に本部会に指定様式にて報告を行い、速やかに JROAD 事務局へ本データ返却を行うこと（図 A）。

ただし、「データ利用期間内に、論文投稿および研究発表申請済・採択未通知」場合、データ利用期間内に、本部会が指定する様式を提出し、申請受理後、6 か月間に限りデータ利用延長を認める。当該期間満了時には、速やかに JROAD 事務局へ本データ返却を行うこと（図 B①）。なお、左記期間満了後、解析結果利用による論文作成等を希望する場合、データ利用延長期間内に本部会が指定する様式を提出し、申請受理後、1 年間に限り、解析結果利用を認める（図 B②）。

また、データ利用期間内に論文投稿および研究発表が出来なかった場合、速やかに JROAD 事務局へ本データ返却を行うこと。引き続き、解析結果利用による論文作成等を希望する場合、データ利用期間内に本部会が指定する様式を提出し、申請受理後、1 年間、解析結果利用延長を認める（図 C③）。また、左記期間内にて論文投稿済且つ非採択、あるいは研究発表が行われなかった場合、解析結果利用延長期間内に本部会が指定する様式を提出し、申請受理後、6 か月間に限り、解析結果利用再延長を認める（図 C④）。

上記期間内において、論文執筆投稿及び研究発表が困難と考えられる場合には、新規申請として、本部会へデータ利用申請および審査を行う事とする。

なお、本ガイドラインにおいては、以下の用語について、下記のように定義し使用する。

【データ利用期間】

本データを利用し、解析・再解析が可能な期間とする。

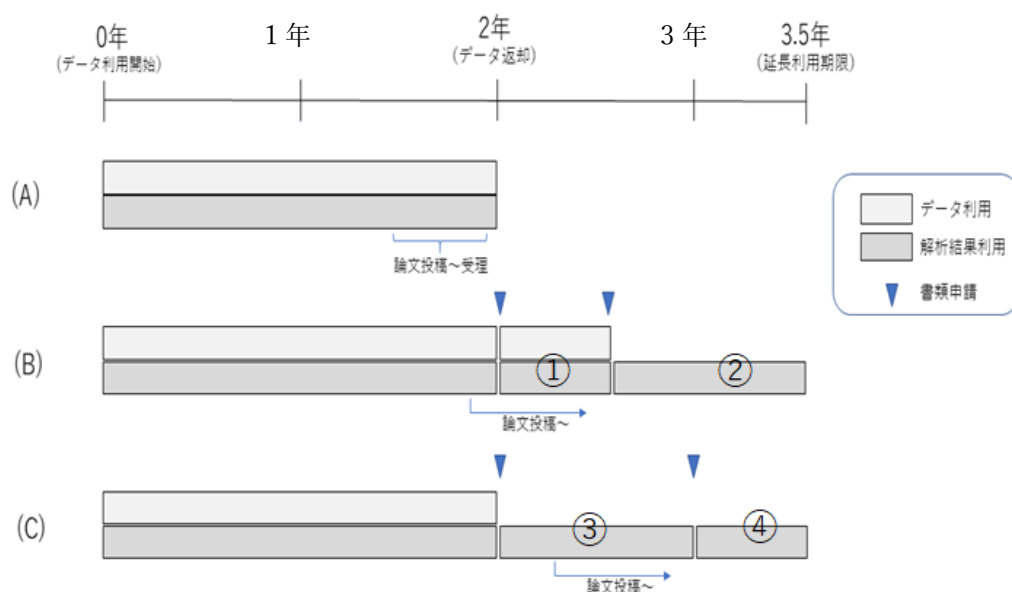
※データ利用期間終了後（データ返却後）の解析・再解析は不可とする。

【解析結果利用期間】

解析・再解析により得られた成果物（Figure, Table など）を利用し、論文投稿・学会発表が可能な期間とする。

※本データを利用した、解析・再解析は不可とする。

※解析結果利用期間を過ぎてからの論文投稿・学会発表は不可とする。ただし、論文不採択に伴い別雑誌への投稿を行うなど、個別に勘案すべきやむを得ない事情がある場合は検討が必要となるため、別雑誌への投稿前に必ず本部会へ報告すること。



※データ利用期間経過後の解析、再解析は不可

※解析結果利用期間経過後の論文投稿・学会発表は不可

(参考:会員単独利用の場合)

採択年	データ利用期間	データ利用期間 最長期限※1	解析結果利用期間 最長期限※2
2018年度	～2021年3月31日	2021年9月30日	2022年9月30日
2019年度	～2022年3月31日	2022年9月30日	2023年9月30日
2020年度	～2023年3月31日	2023年9月30日	2024年9月30日
2021年度	～2024年3月31日	2024年9月30日	2025年9月30日
2022年度	～2025年3月31日	2025年9月30日	2026年9月30日
2023年度	～2026年3月31日	2026年9月30日	2027年9月30日
2024年度	～2027年3月31日	2027年9月30日	2028年9月30日

※1:但し、データ利用期間に論文投稿し、且つ本部会が定める期間内に指定様式を提出した場合に限る

※2:本部会が定める期間内に指定様式を提出した場合に限る

2021年3月11日 IT Database 部会 承認

2021年9月8日 IT Database 部会 改訂

2025年5月27日 IT Database 部会 改訂